

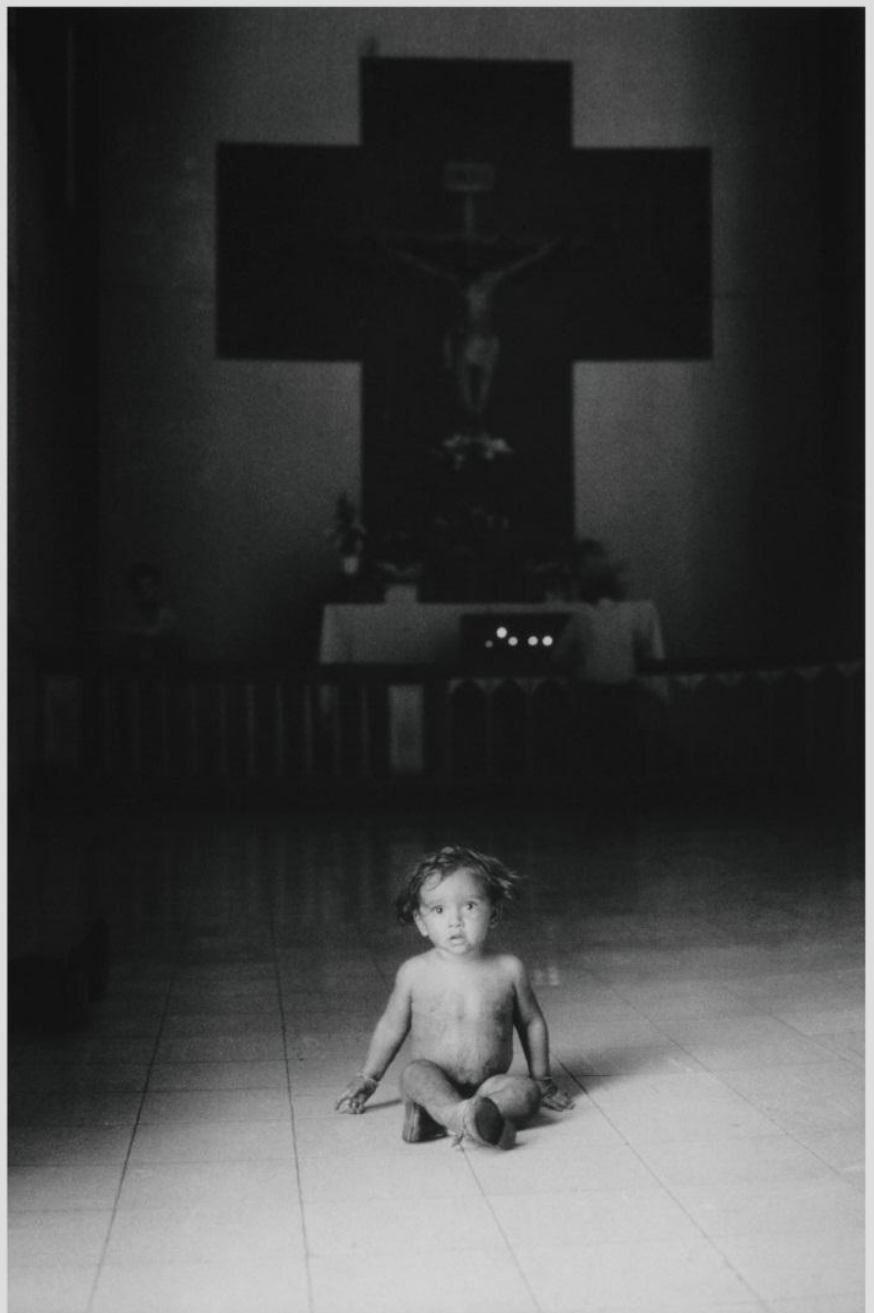
HIROMI・NAGAKURA

長倉洋海

PROFILE

1952年、北海道釧路市生まれ。京都での大学生時代は探検部に所属し、手製筏による日本海漂流やアフガン遊牧民接触などの探検行をする。1980年、勤めていた通信社を辞め、フリーの写真家となる。以降、世界の紛争地を精力的に取材する。中でも、アフガニスタン抵抗運動の指導者マスードやエルサルバドルの難民キャンプの少女ヘスースを長いスパンで撮影し続ける。戦争の表層よりも、そこに生きる人間そのものを捉えようとするカメラアイは写真集『マスード 愛しの大地アフガン』『獅子よ瞑れ』『サルバドル 救世主の国』『ヘスースとフランシスコ エルサルバドル内戦を生き抜いて』などに結実し、第12回土門拳賞、日本写真協会年度賞、講談社出版文化賞などを受賞した。

2004年 NGO を立ち上げ「アフガニスタン山の学校支援の会」を設立。2017年「フォトジャーナリスト長倉洋海の眼」を東京都写真美術館で開催。2024年ブラジル・サンパウロ市など4都市で写真展「アマゾンへ アユトン・クレナックとともに」を開催し、25万人以上を動員する。



児童文学に貢献した作家などに贈られる「巖谷小波文芸賞」を2023年に受賞。

主催 東近江市立図書館

会場・問合せ 東近江市立能登川図書館

〒521-1225 滋賀県東近江市山路町 2225

電話 0748-42-7007 IP.050-5801-7007 FAX.0748-42-8123